

平成21年度

中山間地域等直接支払制度の

取組状況について

中山間地域等直接支払制度については、平地地域との生産条件格差に関する不利を補正するため

農業生産活動や農地管理を図る取組が実施されており

に農用地面積に応じた交付金を交付し、担い手の育成等による農業生産の維持を通じて、耕作放棄

の防止と農業の持つ多面的機能の維持・増進を図ろうとするものであり、

前期対策(平成12年～平成16年)を終え、新たな

具体的には、集落における将来像を実現する取組として、簡易更新の実

対策として平成17年度を初年度とし、平成21年度

までを期間と定めた取り組みを実施してきました。

最終年度である平成21年度においては、集落内

では、耕作放棄の防止、土地生産性の維持及び向上、担い手の育成等により地

域農業への効果は大きい

が、今後とも関係者及び関係機関各位の理解と協力を得ながら新規対策の推進にあたりたいと考えております。

なお、平成21年度における交付金の交付対象面積は6,257ha、対象農家数115戸、交付金総額は75,083千円となっております。

は、次の表のとおりとなっております。

の事業概要につきましては、次の表のとおり

となっております。

は、次の表のとおり

となっております。

は、次の表のとおり

となっております。

は、次の表のとおり

となっております。

交付金の内訳
75,082,628円

国費▶37,541,312円
道費▶18,770,655円
町費▶18,770,661円

事業の概要

集落名	参加数(戸)	対象面積(m ²)	交付金額(円)	取組内容
上問寒	20	7,550,611	9,060,733	簡易更新の実施、農地・農道・営農用水管理、堆肥共同散布、乳質改善、牛舎等消毒作業の実施、集会所周辺の環境整備
中間寒	25	5,999,070	7,198,884	簡易更新の実施、利用権の設定、農地・農道・営農用水管理、堆肥共同散布、乳質改善、牛舎等消毒作業の実施、集会所周辺の環境整備
問寒別	21	10,454,421	12,545,305	簡易更新の実施、農地・農道・営農用水管理、堆肥共同散布、集会所周辺の環境整備
開進	19	6,187,658	7,425,189	簡易更新の実施、利用権の設定、農地・農道・営農用水管理、堆肥共同散布、集会所周辺の環境整備
上幌延	16	4,334,895	5,201,874	簡易更新の実施、利用権の設定、農地・農道・営農用水管理、堆肥共同散布、集会所周辺の環境整備
北進	9	3,068,217	3,681,860	簡易更新の実施、農地・農道・営農用水管理、堆肥共同散布、集会所周辺の環境整備
幌延	18	9,332,892	11,199,470	簡易更新の実施、利用権の設定、農地・農道・営農用水管理、堆肥共同散布、集会所周辺の環境整備
下沼南	23	7,828,271	9,393,925	簡易更新の実施、利用権の設定、農地・農道・営農用水管理、堆肥共同散布、集会所周辺の環境整備
下沼北	24	7,812,824	9,375,388	簡易更新の実施、利用権の設定、農地・農道・営農用水管理、堆肥共同散布、周辺林地の適正管理
計	175	62,568,859	75,082,628	(175戸は重複参加のため、実数は115戸)

※上問寒・中間寒・問寒別は三集落合同で植樹を実施